

## ■平成29年8月31日 文教くらし委員会県内調査

### 1 まほろば健康パーク・スイムピア奈良（大和郡山市宮堂町）

【調査目的】スイムピア奈良の施設管理運営状況及び「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト」におけるスイムピア奈良の活用について

【調査概要】スイムピア奈良の運営状況及び取り組みの説明を受けた後、施設を見学。

#### 【スイムピア奈良の施設管理運営状況について】

##### ＜まほろば健康パークについて＞

- ・まほろば健康パークは、PFI事業として平成23年に事業着手し、平成26年7月1日にオープン。パーク内には、スイムピア奈良、テニスコート10面、野球場、ファミリープールの施設がある。
- ・事業コンセプトは、誰もが気軽に健康づくりができる「健康増進、リハビリの中核施設」、ユニバーサルデザインを徹底した「人に優しい施設」、全国規模の水泳大会開催や選手・指導者を育成する「県内の競技拠点施設」である。

##### ＜スイムピア奈良の施設管理運営状況＞

- ・運営については、監視員を通常より多く配置、スタッフへの定期的な研修の実施、全員に救命救急の資格を取得させる等、事故を生じさせない運営に努めている。
- ・7月の利用者数は、2万5,092人で過去最高。まほろば健康パーク全体では、5万1,386人。開園以来、増加傾向で、今年度も前年を上回る見込みである。なお会員数は、7月末現在1,629人。
- ・自主事業として、各種イベントを開催。夏休みには、短期水泳教室等を開催し会員数の増強に努めている。
- ・障害者対応として、平成27年に県が減免制度を導入。また、障害者対応スタッフには赤色ユニフォームを着用させ、視認性を良くしている。
- ・現在、県内95、県外62の157団体が、団体登録をしている。インターネットでの予約が可能で、次々に申し込みがある。

#### 【ジャパン・ライジング・スター・プロジェクトにおけるスイムピア奈良の活用について】

- ・2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックに向けて、全国から優良選手を発掘するためのプロジェクトであり、奈良県がパラリンピック水泳の競技拠点県に指定されている。
- ・現在は、全国からアスリートを募集し測定会が行われており、11月頃から選抜された選手がトップレベルのコーチ指導のもと、平成30年10月まで、強化トレーニングを実施する予定である。
- ・県では、競技団体の日本身体障害者水泳連盟等と十分に連携協力し、スイムピア奈良において充実した練習が行われるよう取り組む予定である。



## 2 桜井市立埋蔵文化財センター（桜井市芝）

【調査目的】発掘調査速報展及び纏向学研究センターについて

【調査概要】纏向学研究センターについて説明を受け、発掘調査速報展等を見学。

### <纏向学研究センターについて>

- ・平成24年に、纏向学研究センターが開設された。
- ・纏向学とは、邪馬台国の候補地やヤマト王権成立の場所として注目される「纏向遺跡」の研究に加え、日本の国家形成の研究を含めたものと位置づけている。
- ・運営体制は、非常勤の専属の所長をトップに、桜井市文化財課の技師がセンターの職員を兼務し研究を行うほか、共同研究員制度を導入し、大学や他の調査機関など外部の研究機関に属している文献史学や自然科学、民俗学など様々な分野の研究者から、研究のサポートを受けている。

### <纏向学研究センターの活動について>

#### ◇調査事業

- ・纏向遺跡の学術調査
- ・未報告資料の報告作成や科学技術の進歩したことによる再調査の実施
- ・過去の調査資料の保管・管理の徹底

#### ◇研究事業

- ・共同研究員や、大学等の外部研究者との連携による学際的研究の推進
- ・研究集会の開催等による、研究員の質の向上
- ・研究成果は、紀要や年報などの発行、センターのHPへの掲載等により公表。

#### ◇普及・活用事業

- ・行政や市民との三位一体による纏向遺跡の保存と整備、歴史と文化財のまちづくりなど、地域への活用のためのシンクタンクとしての機能を果たす。
- ・小・中学校などの教育現場における研究成果の還元
- ・研究講座や公開講演会、シンポジウムなどの事業の開催
- ・ホームページや広報誌「纏向考古学通信」の刊行

### <質疑応答>

Q：技師の数は、足りているのか。もし、発掘調査等で人手不足する場合は、どういったところと連携しているのか。

A：市町村レベルでは手厚く技師が配置されているが、厳しい状況である。

桜井市で、今まで他と機関と連携した例はないが、大規模調査等で人手が不足する場合は、橿原考古学研究所など行政機関に協力を依頼し、それでも対応しきれないケースであれば、元興寺文化財研究所など民間機関への協力依頼を検討することになる。

